



ドリブル突破で少ないながらもチャンスを作った島田(右)。守備では流動的に攻撃を展開する馬場(中央)らの動きに翻弄される場面も目立った

【左上】中大戦に先発が確実視される原。しかし、この試合での見せ場は少なかった
【左】コーナーキックを頭で合わせる赤嶺。枠を捉えるも惜しくもGKのセーブされた

トレーニングマッチ・駒澤大学 vs FC東京

突きつけられた実力の差 露呈したサイドでの課題

2005年10月8日 FC東京小平グラウンド

1本目
駒澤大学0 - 2 FC東京 (45分)

【得点】20分:阿部吉【東】、23分:阿部吉【東】
駒澤大学

GK 牧野利昭 / DF 五上直也、廣井友信、桑原 靖、筑城和人 / MF 菊地光将、小野里銀児、島田祐輝、宮崎大志郎 / FW 赤尾直和、原 一樹

FC東京
GK 遠藤大志 / DF 浅利 悟、ジャン、増嶋竜也、藤山竜仁 / MF 梶山陽平、宮沢正史、栗澤僚一、馬場晏太 / FW ルーカス、阿部吉朗

2本目
駒澤大学0 - 1 FC東京 (45分)

【得点】37分:ササ・サルセード【東】
駒澤大学

GK 牧野利昭 / DF 塚本泰史、廣井友信、桑原 靖、筑城和人 / MF 八角剛史、田谷高浩、宮崎大志郎 (新川真之介)、鈴木亮平 / FW 赤嶺真吾、原 一樹 (巻 佑樹)

FC東京
GK 遠藤大志 / DF 藤田泰成、増嶋竜也 (前田和也)、迫井深也、金沢 浄 / MF 三浦文文、小林成光 (練習生)、鈴木健児、鈴木規郎 / FW 近藤祐介、ササ・サルセード

3本目
駒澤大学0 - 0 FC東京 (30分)

駒澤大学

GK 三栗寛士 / DF 塚本泰史、安藤 謙、阿部琢文哉、石井晃一 / MF 八角剛史 (菊地光将)、新川真之介、笹岡新伍、山下真太郎 / FW 高崎寛之、巻 佑樹 (赤尾直和)

FC東京
GK 森田耕一郎 / DF 藤田泰成、迫井深也、前田和也、中村 亮 / MF 金沢 浄、練習生、鈴木健児、鈴木規郎 / FW 近藤祐介、ササ・サルセード

リーグ戦、前節の東農大戦で後期の敗戦を喫した駒大は、次節の中大戦に向け突破口を開く手がかりを見つけれられるか。そういった意味合いの下でJ1・FC東京との練習試合が行なわれた。

1本目、序盤から梶山を中心に素早いボール回しをするFC東京にゲームを支配され、ボールを奪うことができない。その中でも左サイド島田からチャンスを作りボールをゴール前へ運ぼうとする。しかし、「サイドや動きが全然駄目だった」(秋田監督)というように、20分逆に右サイドから突破されルカスのスルーパスに前に詰めていた阿部吉が押し込み、FC東京に先制を許す。23分には中盤で繋がれ、馬場のパスからまたしても阿部吉にフリーでミドルシュートを決められてしまう。

FC東京の素早いパス回しに翻弄され、駒大は自分達のサッカーをさせてもらえないままFC東京ペースで試合が進む。終盤には果敢にゴールを狙うも決めることは出来なかった。2本目は最終ラインからロングボールを入



FWとして出場した赤尾。この試合で初めて原とコンビを組んだ

れ、すでにFC東京の入団が決定している赤嶺の頭に合わせチャンスを作る。高い位置でプレスをかけサイドから攻撃を仕掛ける駒大本来のサッカーが機能する。しかしシュートを打っていきものの、ディフェンスに阻まれゴールを決めることが出来ない。徐々に疲れが見え始め、37分左サイドを駆け上がった鈴木規のクロスにササ・サルセードが頭で合わせゴールを許す。最後までゴールを狙っていくも得点を奪う事は出来なかった。

3本目、駒大は積極的なプレスをかけながらもお互い決定機を作ることが出来ず、スコアレスドローに終わった。プロと大学生という違いはあるものの今回の練習試合で決定力不足やサイドから崩されるなどの課題が露呈になった。しかし一方で、「(赤嶺は)ヘディングのタイミング、ジャンプの高さがある」(FC東京原監督)というように、チームのエースが明るい材料となって次節の中大戦までに課題を修正し、更なる駒大の進化を期待したい。

(遠藤さくら)



スライディングでボールを奪う廣井。リリーガーが相手でも自慢のフィジカルの強さは引けを取らなかった